

第 34 回熊本県シルバースポーツ交流大会

ソフトバレーボール大会実施要領

- 1 主催 (一財)熊本さわやか長寿財団、熊本県、(公社)熊本県老人クラブ連合会
- 2 共催 熊本県ソフトバレーボール連盟
- 3 日程 令和 4 年 5 月 15 日(日) 受 付 午前 8:30
開 始 式 午前 9:00
競技開始 午前 9:30
- 4 会場 熊本県民総合運動公園「体育館」
熊本市東区石原 2 丁目 9-1 TEL096-380-7599
- 5 募集チーム 24 チーム 216 名
- 6 参加資格 県内在住者で、令和 5 年 4 月 1 日時点で 60 歳以上の者(昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた者)とする。
- 7 チーム編成
 - (1)1 チーム 9 名以内(監督 1 名、選手 60 歳以上男女各 4 名、計 9 名以内)とする。
 - (2)監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし規程の選手数を越えてはならない。
 - (3)1 チームのメンバー構成はすべて熊本市在住者または、すべて熊本市外在住者とする。
- 8 競技規則
(公財)日本バレーボール協会制定の「ソフトバレーボール競技規則」を準用する。
- 9 競技方法
 - (1)試合は 4 人制男女混合とし、男女各 2 名が常時プレーすること。
 - (2)予選は、3~4 チームのリンク戦を行い、(参加チーム数により変更があるかもしれません)全チームが決勝トーナメントに進む。
 - (3)予選決勝とも 1 セット 15 点のラリーポイント制、ジュースの場合 17 点までとする。(2 セット先取)
 - (4)勝敗の決定は採点法とする。
 - ①勝者 2 点、敗者 1 点、棄権、没収 0 点
 - ②得失セット率
 - ③得失点率
 - ④直接対戦の勝者
 - ⑤決しない場合は、代表者によるジャンケンとする。
 - (5)試合球は、(公財)日本バレーボール協会公認球を使用する。
 - (6)ネットの高さは、2 メートルとする。

10 その他

- (1) 開始式には、全員参加すること。
- (2) 第 34 回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ 2022)への派遣チームは、大会成績の上位チームから選出し、熊本県ソフトバレーボール連盟が推薦するものとする。該当チームが辞退した場合は、次の順位チームを繰上げて選出する。
- (3) 第 32 回全国健康福祉祭和歌山大会出場者、第 33 回全国健康福祉祭ぎふ大会への推薦者についても、第 34 回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ 2022)への出場可能となります。